

はばたき



2024.8

理念：地域に密着した医療を提供し、
安心して暮らせるまちづくりに貢献します。

◇目次

- ✿2024外来診療担当医一覧（P2～P4）
- ✿新診療科紹介（P5）
- ✿新入職員紹介（P6）
- ✿訪問診療について他（P7）
- ✿目が見えにくい方が被災されたら（P8～P9）
- ✿連携医療機関のご紹介（P10）

編集・発行／ 河北中央病院 広報アピール委員会

発行月／令和6年8月

〒929-0323

石川県河北郡津幡町字津幡口5-1番地2

TEL 076-289-2117（代）

FAX 076-289-5462

E-mail：hospital@kahoku-hp.jp

ホームページ：http://kahoku-hp.jp/



2024 外来診療担当医一覧

内科（消化器）

ふちざき ういちろう
渋崎 宇一郎

河北中央病院 院長

専門分野

消化器病

肝・胆・膵疾患

内視鏡検査・診断・治療

資格

日本内科学会 総合内科専門医・指導医

日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医・指導医

日本消化器病学会 消化器病専門医・指導医

日本肝臓学会 肝臓専門医・指導医 ほか



内科（内分泌・代謝）

はらだ ゆかり
原田 ゆかり

河北中央病院

内科科長

専門分野

内分泌

代謝

資格

日本内科学会 総合内科専門医

日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医



内科（消化器）

しみず よしあき
清水 吉晃

河北中央病院

専門分野

消化器病一般

訪問診療

資格

日本内科学会 認定内科医・指導医

日本消化器病学会 消化器病専門医

日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医

日本肝臓学会 肝臓専門医



内科（心療内科）

ふじた きんや
藤田 欣也

河北中央病院

専門分野

心療内科、精神科全般
内科、摂食障害

資格

精神保健指定医

日本精神神経学会 精神神経専門医・指導医

日本精神科救急学会 精神科救急認定医・指導医

日本心身医学会 心療内科専門医

認定内科医 ほか



内科（循環器）

たむら ゆうだい
田村 祐大

河北中央病院

専門分野

循環器内科

資格

日本内科学会 総合内科

日本循環器学会 循環器内科専門医

日本超音波医学会 超音波専門医

日本集中治療医学会 集中治療専門医



内科（内分泌・代謝）

しおたに まさひろ
塩谷 昌大

河北中央病院

専門分野

代謝・内分泌疾患

資格

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医

総合内科専門医



内科（腎臓病）

むかい きよたか
向井 清孝

専門分野

腎臓病、心療内科

訪問診療

資格

医学博士

日本内科学会 総合内科専門医・指導医

日本腎臓学会 腎臓専門医

日本透析医学会透析専門医



内科（呼吸器）

たんぼ ゆういち
丹保 裕一

金沢大学附属病院
呼吸器内科特任教授

専門分野

呼吸器病、肺がん

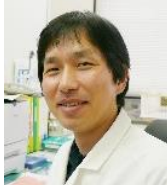
資格

総合内科専門医

呼吸器専門医・指導医

気管支鏡専門医・指導医

がん薬物療法専門医・指導医



内科（腎・透析・リウマチ）

はやし たいき
林 大輝

金沢大学付属病院

専門分野

腎、透析、リウマチ

資格

総合内科専門医

腎臓専門医



内科（脳神経）

むらまつ たいき
村松 大輝

金沢大学付属病院

専門分野

脳神経内科

資格

認定内科医

神経内科専門医



内科（循環器）

あかお ひろのぶ
赤尾 浩慶

金沢医科大学病院

専門分野

循環器病一般、虚血性心疾患

資格

循環器専門医

認定内科医

心血管介入的治療認定医・名誉専門医

認定産業医

認定産業医

認定産業医

認定産業医

認定産業医

認定産業医

認定産業医

認定産業医

内科（循環器）

なかがわ よういちろう
中川 陽一郎

金沢大学附属病院

専門分野

循環器内科

資格

認定内科医

循環器専門医

心血管介入的治療認定医

不整脈専門医



2024 外来診療担当医一覧

内科（内分泌・代謝）

こにし せいごう
小西 正剛

金沢大学附属病院

専門分野

内分泌代謝内科

資格

総合内科専門医

糖尿病専門医



皮膚科

しみす あきら
清水 晶

金沢医科大学病院

専門分野

皮膚科全般

脱毛症

ウイルス感染症（イボ、带状疱疹）

資格

皮膚科専門医



皮膚科

おちあい さわこ
落合 咲和子

金沢医科大学病院

専門分野

皮膚科全般

資格

健診センター

おの たいすけ
小野 太輔

金沢医科大学病院

専門分野

高齢医学

精神医学

資格

精神保健指定医



整形外科

よこがわ のりあき
横川 文彬

金沢大学附属病院

専門分野

脊椎脊髄外科

資格

整形外科専門医

脊椎脊髄外科指導医



整形外科

かまた たいき
鎌田 大基

金沢大学附属病院

専門分野

整形外科全般

資格



整形外科

なかむら
中村 にらい

金沢大学附属病院

専門分野

整形外科全般

資格

整形外科

いしの ゆうじ
石野 雄士

金沢大学附属病院

専門分野

整形外科全般 脊椎

資格

整形外科専門医

泌尿器科

いわもと ひろあき
岩本 大旭

金沢大学附属病院

専門分野

泌尿器科全般

資格

泌尿器科専門医

泌尿器腹腔鏡技術認定医

泌尿器科 daVinci 手術認定



泌尿器科

のほう たかひろ
野原 隆弘

金沢大学附属病院

専門分野

泌尿器科一般、腎移植

尿路悪性腫瘍

腹腔鏡・ロボット手術

資格

泌尿器科専門医・指導医

腎移植認定医

腹腔鏡技術認定医 他



眼科

おおた ひでとし
太田 秀俊

河北中央病院

専門分野

眼科全般

資格

眼科専門医



眼科（手術）

さかくち きみかす
阪口 仁一

金沢大学附属病院

専門分野

緑内障

網膜硝子体手術疾患

資格

眼科専門医

医学博士



2024 外来診療担当医一覧

脳神経外科

はやし やすひこ
林 康彦

金沢医科大学病院
脳神経外科教授

専門分野

脳神経外科全般
脳腫瘍、水頭症

資格

脳神経外科専門医
小児脳神経外科認定医
脳神経外傷指導医
神経内視鏡技術認定医



心臓血管外科

たかの たまき
高野 環

金沢医科大学病院
心臓血管外科教授

専門分野

虚血性心疾患、弁膜症、
大動脈解離、大動脈瘤、
不整脈疾患、心不全

資格

心臓血管外科専門医認定機構修練指導医
胸部外科指導医
外科指導医 ほか



外科

ながやま たいご
永山 太悟

金沢医科大学病院

専門分野

消化器外科

資格



乳腺外来

もりおか えみ
森岡 絵美

金沢医科大学病院
乳腺・内分泌外科
助教

専門分野

乳腺・内分泌疾患

資格

外科専門医
乳腺専門医

婦人科

ふじた さとこ
藤田 智子

金沢医科大学病院

専門分野

周産期学 婦人科腫瘍
性感染症

資格

産婦人科専門医・指導医
母体保護法指定医



検査（消化器）

みずこし えいしろう
水腰 英四郎

金沢大学附属病院
消化器内科准教授

専門分野

消化器病、肝臓病

資格

総合内科専門医
肝臓専門医・指導医
消化器病専門医・指導医
消化器内視鏡専門医 ほか



検査（消化器）

たかやま ひで お
高山 秀雄

金沢大学附属病院

専門分野

消化器内科

検査（消化器）

ちば ともし
千葉 智義

金沢大学附属病院

専門分野

消化器内科

資格

日本内科学会 認定内科医
日本消化器病学会 専門医
日本肝臓学会 専門医



検査（循環器）

ごてん ちあき
五天 千明

金沢大学付属病院
地域呼吸器症候群

特任教授

専門分野

肺高血圧症

資格

総合内科専門医
循環器専門医



【心療内科を新設しました】

令和6年4月から「心療内科」を開設しました。

心療内科では、心に抱えたストレスや環境が原因で体に不調があらわれた病気を、心と体の両方から診療します。

早い段階で心療内科に相談することで改善につながります。

自分一人で悩まないで、心身の不調がある場合は相談してみませんか？

注）精神科通院中の方は、現在の主治医とご相談ください。

【循環器内科が常勤になりました】

令和6年4月から「循環器内科」が常勤となります。

これまで通り、金沢大学からの派遣医と当院常勤医が診療いたします。

循環器内科は、血液を送るポンプの役割を持つ「心臓」、血液の通り道である「血管」を中心に、総合的な診療に当たります。

主に、弁膜症、狭心症、高血圧症、心筋梗塞、肺塞栓症、不整脈などを対象とします。

自覚症状がないものもありますが、

・息切れ・足のむくみ・動悸・胸の痛み・胸の圧迫感

などの症状がある方は、受診ください。

当院、心臓血管外科との連携も可能です。

【内分泌・代謝内科が常勤になりました】

令和6年4月から「内分泌・代謝内科」が常勤となります。

これまで通り、金沢大学からの派遣医と当院常勤医が診療いたします。

内分泌・代謝内科は、ホルモンの乱れに起因する病気を診る診療科です。

主に、

糖尿病・肥満症・脂質異常症などの代謝疾患と、

下垂体・甲状腺・副腎などの内分泌疾患、等を専門としています。

症状としては、

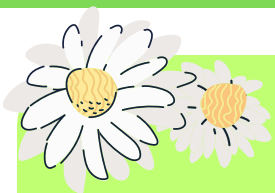
・倦怠感・高血圧・高血糖・体重減少・動悸・脱力・食欲低下・口渇・多飲多尿

などがあります。

これらの症状で気になる方は受診ください。



上記の科に現在通院中の方は、診療情報提供書が必要です。



新入職員一覧

春から新しい職員が入りました！



医師 藤田 欣也



これからは内科も勉強して地域に貢献したいと思います。
どうかよろしくお願いします。

医師 塩谷 昌大



この度、新任となりました。
糖尿病や、甲状腺疾患など、
内分泌疾患を得意としています。
宜しくお願いします。

医師 田村 祐大



皆様の健康に貢献できるように
頑張ります。

看護師 尾形 祥枝



地域の皆様に貢献できるよう
一步步日々前進して
いきたいです。

看護師 服部 誠



輪島で被災し生活環境が変わり、
河北中央病院へ入職しました。
地域の皆様に信頼される職員となるよう、
頑張っていきたいと思います。

看護師 加門 沙耶



地域の患者さんの医療・福祉に
少しでも貢献できるよう、
頑張ります。

作業療法士 森山 千明



作業療法を通して、地域医療に
貢献していきたいです。
よろしくお願いします。

臨床検査技師 藤山 栞



皆様に信頼されるよう、
日々努力していきたいと
思います。

診療放射線技師 浅田 莉華子



地域医療に貢献できるよう
精一杯頑張ります。
よろしくお願いします。



訪問診療・退院後訪問指導について



昨年から当院の医師が訪問診療を開始しました。対象となる方は、寝たきりの方、または寝たきりに準ずる方、がんや難病などで在宅療養を希望される方、通院が困難な方などです。

また、退院後訪問指導として退院後当院の看護師が、日常生活ケアや特定の処置を行う必要のある方やご家族に対し指導を行っています。

患者さんが住み慣れた地域で安心して療養生活が送れるよう支援させていただいております。

6月から特定健診が始まりました

生活習慣病を早期に発見し、健康を維持していくための健診です。ぜひ受診してください。

全て予約が必要となります。予約はお電話で承っています。

また、人間ドックも行っていますのでご利用ください。項目などは病院のホームページでご確認ください。

院内研修がありました

✿R6年2月13日(火)、2月26日(月)に、認知症ケアチームによる、「認知症ケア院内勉強会」がありました。動画を視聴後、グループによるディスカッションが行われ、有意義な時間となりました。この時に感じたこと、思ったこと、学んだことを日々の仕事に活かしていきます。



✿R6年1月18日(木)に看護部教育委員会による第40回看護研究発表会が開催されました。

第1席 新型コロナウイルス感染症のクラスター発生時の応援体制の実態

—事業継続計画策定や応援体制の検討—

第2席 糖尿病を既往に持つ患者が入院を機に自己の足に関心を向けるための病棟看護師の試み

—患者自身が実施可能なセルフケアを目指して—

質疑応答も活発に行われました。

今年度も石川県立看護大学老年看護学准教授の中道淳子先生にご指導いただきました。





見えにくい方が被災されたら

眼 科 外 来



東日本大震災の後、防災の意識が浸透し、ご自宅に防災グッズを用意している方も多いと思います。しかし、自分たちが実際に被災してみて、準備の足りなさを実感しました。今回、目が見えにくい視覚障害者と言われる方が被災された時のことに焦点をあてたお話しです。

避難や避難所生活、また自宅でライフラインが途絶えた状況での生活は、誰にとっても大変なことです。その中で、視覚障害者は目が見えない、見えにくいことによって、より困難になります。視覚障害者にとっての 2 大不自由は「移動」と「読み書き」です。これらは、避難に最も必要なことなのです。

移動・・・視野が狭い方が苦手。視力が良くても視野が狭いとスムーズに移動できない。
読み書き・・・視力が出にくい方、また中心部の視野がかけている方が苦手。

◎見にくさは人によって違うので、支援方法も変わってきます。

視覚障害者と言っても、全く見えない方は少なく、多くはロービジョン（※）と言われる方々です。また、生まれつきではなく、途中で障がいを受ける方がほとんどなので、見えていた時の経験や、見にくくなってからの訓練により、日常生活や慣れた場所では一人で行動できる方が多く、普段は視覚障害者とわかりにくい方もいます。そのため、災害が起きたとき、周囲の状況が変わると、急に自分一人ではできなくなることが多くなりますが、周囲の方に気をつけてもらえない場合があります。

東日本大震災の後の視覚障害の方へのアンケートでは、避難所にたどり着いても、

- ・生活スペースを自分で確保できない
- ・トイレ関連が頼みにくい
- ・自分の荷物が移動されてもわからない
- ・あらゆる情報が張り紙である
- ・放送がかかっても雑音で音環境が悪く、耳だけでは情報が入らない

ということに不都合を感じた事がわかりました。

※全く見えないわけではないが、視力や視野に障害があり、生活や就労に制限が出る状態の見え方のこと



見えにくい方ご自身も普段から災害が起きたときのことを想定し、もしもの時にどう避難するかを考えておいてください。

備えておきたいポイント

- 一緒に逃げてくれる人を探しておく（日中は？夜間は？家族が留守の時は？）
- 避難行動要援護者として登録する（自治体の要援護者の登録、視覚障害者当事者団体への会員登録、市町村の防災メール配信に登録など。）
- 避難所、避難ルートの確認。（実際に歩いて行ってみる）
- 見えにくい方用の非常持ち出し品をリストアップ
（拡大鏡、音声時計などは避難所で手に入りにくい）
- 自宅の耐震化、通常の必需品の準備・備蓄。（避難所から早めに自宅に帰るために）
- 早めの避難（少しでも災害の可能性があれば、安全に避難できるうちに）

被災してしまったら

避難所では、

- 避難所の管理者と周囲の方に、目が不自由であることを伝える
- 必要とする配慮を具体的に伝える
（見え方が〇〇なので、△△の時に、××をして欲しいなど）
 - 当事者団体や支援団体に連絡

自宅では、

- 目が見える方に安全上の確認をしてもらう
（建物に危険箇所はないか？物が落ちてくるような場所はないか？）
- 食料、水、簡易トイレの確認（自宅では支援物資や情報が入りにくい）
- 連絡手段を確保しておく
- 家族や支援者に自宅にいることを知らせる（支援を受けるために）

見えている方は、避難所で見えにくい方に出会ったら、どうすれば良いか知っておいてください。

避難所で見えない見えにくい方と出会ったら

- 自分が誰であることを告げて困っていることを聞く・話しかけるときは正面から
- 誘導を頼まれたら、肘か肩を持ってもらい、見えない方の前を歩く
後ろから抱えたり押したりしない
- 状況説明をする
- トイレの場所、使用方法の説明をする

これらのことを詳しくまとめたものが、日本ロービジョン学会のホームページからダウンロード
<https://www.jslrr.org/information/disaster> できます。



連携医療機関のご紹介

医療法人社団

中田内科医院

かほく市内日角6丁目 35-1 TEL076-283-1121

診療科: 内科、消化器科、循環器内科、呼吸器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
14:00~18:00	○	○	○	○	○	—	—

当院は療養型病院であり、地域密着の小規模病院として社会貢献できればと考えております。20年前私が当院を継承した当初「何でも診る!」という気持ちが強くあり、現在もその気持ちは続いております。加えて、医療は患者様の幸せファーストであり、確かな診断、適切な治療を土台としてかつ、利便性などの諸条件もバランス良く満たせるよう心がけております。その全てにおいて河北中央病院様には大変お世話になっており、そのご助力に応えるよう当院も尽力してまいります。



おおたクリニック

津幡町太田は 112-3 TEL076-288-6000

診療科: 内科、小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
14:00~18:30	○	○	○	○	○	—	—



とても幸運でした。平成3年の開院から、長い歳月が流れ、夢のよう。この間、歴代の中央病院の院長先生や諸先生に支えられ、やっとの思いできました。どの方も深い学識と優れた人柄に教えて頂くことばかりでした。今年で古希。かつて結核療養所に勤務していたせいで、マンの「魔の山」に、時空の不思議さを実感。長島愛生園の神谷美恵子氏からは、患者さんに寄り添う医療の大切さを学びました。妻に先立たれてから S・ウルマンの詩の 一節「青春とは人生の或る期間を言うのではなく心の様相・・・」という言葉をつまみ文のように唱え、年甲斐もなく、寝食を忘れ、趣味に没頭。今夏はジャンに挑戦? どうぞこんな不勉強な私にご叱責と寛大で温かなご指導をお願いします。